岩盤ボーリング柱状図

調査名　二級河川　瀬野川水系　瀬野川支川１７　外　砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象　砂防　砂防

ボーリング名	№2(畑賀川)	調査位置	広島県広島市安芸区中野三丁目外	北緯	34° 23' 27.3979"
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	令和3年 7月19日～ 令和3年 7月20日	東経	132° 32' 06.4803"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 119.74m	角度	180 上 90 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	6.00m	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 YBM-05型 / エンジン ヤンマーディゼルNFD-10 / ポンプ GP-5

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 (cm) / RQD (%)	記事	孔内水位/測定月日	標準貫入試験 深度－N値図	N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	原位置試験	室内試験	削孔月日	削孔速度(cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧(MPa)	回転数(rpm)	送水圧(MPa)	削孔水・送水量(L/min)	排水量(L/min)
1	118.74	1.00		シルト質砂	赤							0[0](100)	・崩積土 ・細粒分を少量～多く混入する ・砂は角ばった細～中砂主体													S/MC			0	W/O	0
2				強風化花崗岩	茶灰	w4	h1	E	VI	d	D	0[0](100) 0[0](100)	・マサ状コアとなる ・指圧で砂質土状に容易に砕ける ・割れ目の判別は不可			13 20 50以上	1.15 1.45 2.15 2.45 3.15 3.30	13 300 20 300 50 150	150					86/ケーシング	S/MC	5	180	0	W3 45	0
3	116.74	3.00		風化花崗岩	灰茶						D	0[0](100) 0[0](100) 0[0](100)	・極硬質なマサ状コアとなる ・強い指圧で角礫状～砂質土状に砕ける ・割れ目の判別は不可 ・GL-5.60m以深は、角礫状～片状コアとなる ・ハンマーでたたくとボロボロに容易に砕ける ・GL-5.80m以深は、割れ目が水平～10°のものが2～3cm間隔で発達する			50以上 50以上 50以上 50以上	4.15 4.36 5.00 5.10 6.00 6.05	50 210 50 100 50 50	210 100 50			7/19 7/20			5	180			
4																															
5																															
6	114.14 113.74	5.60 6.00			暗灰茶	w3		D	V	c																					
7																															
8																															
9																															
10																															
11																															